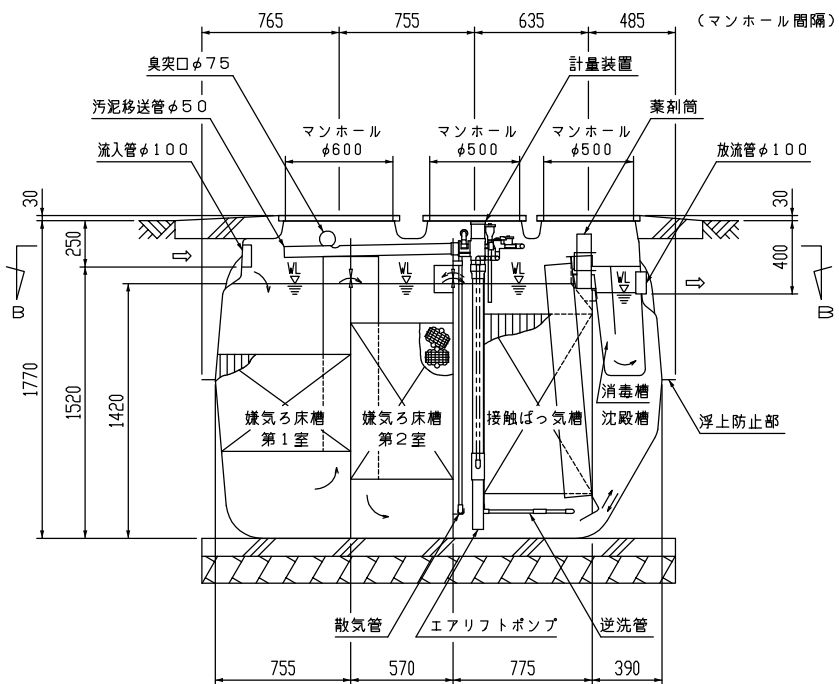
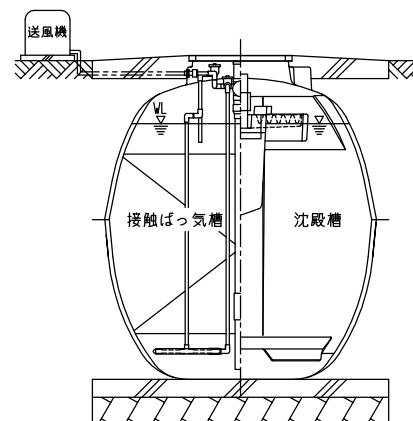


B - B' 断面図



A - A' 断面図



C - C' 断面図

仕様表

種類 / 型式	合併処理/HS-7P型	有効容量 (m <sup>3</sup> )	嫌気床槽第1室	1.275
処理方式	嫌気床接触ばっ気方式		嫌気床槽第2室	1.067
建設省告示区分	第1292号 第1第二号		接触ばっ気槽	1.423
処理対象人員	7人		沈殿槽	0.478
一人当り汚水量	0.2 m <sup>3</sup> /人・日		消毒槽	0.025
計画水量	1.4 m <sup>3</sup> /日		総容量	4.268
流入水BOD濃度	200 mg/L		送風機	仕様
放流水BOD濃度	20 mg/L以下	風量		80 L/分
除去率	90%以上	型式		LA-80B (フリップスト式)
		寸法		214W x 305L x 188H mm
薬剤	イソシアヌール酸系塩素剤 (有機系)		φ75 x 200g x 10錠 (最大保有量)	
マンホール	φ600x1個, φ500x2個		安全荷重500Kg *	

\*・普通乗用車より重いトラックなどの荷重のかかる場所には、適切な耐荷重マンホール (安全荷重1500Kg等) をご使用下さい。

試運転時のバルブ調整

散気用バルブ (青) (ばっ気量の調整)	片方のばっ気が強い場合、強い方の散気用バルブを少し絞り、左右のばっ気を均等にします。
エアリフト用バルブ (灰) (循環水量の調整)	常時循環方式ですので、エアリフト用バルブを調整し、計量装置の赤い線付近に水位を合わせることで、3~4L/分程度の常時循環水量が得られます。平均水量の3~4倍程度 (2~6L/分) が適切

名称	厚生省国庫補助指针对応型 小型合併処理浄化槽
型式	クボタ浄化槽 HS-7P型
人槽	7人槽
株式会社 クボタ	